



県立上野高等学校 全日制

「授業対決」による授業改善

～授業改善はアイデア勝負！～

上野高等学校はどんな学校？

- ◆旧制三中として開校し、今年で**112年目**
- ◆校訓は「**自彊不息**」(じきょうふそく)



授業力向上について 【現状と課題】

①授業公開は普通に行われるようになったが...



②授業公開後に、授業者に対して、参観者からは・・・



The image shows a male teacher in a dark suit and tie standing in a classroom. He is pointing with his right hand towards a chalkboard. On the chalkboard, there is a geometric diagram of a triangle with points A, B, and C, and a point G inside it. To the left of the diagram, there is a vertical stack of numbers: 59, 3, and 1. To the right of the diagram, there is a vector equation: $\vec{CG} = \vec{GM}$. Further to the right, there is another vector equation: $k\vec{CG} = \vec{CM}$. The teacher is holding a pink folder or paper in his left hand. In the foreground, the backs of several students' heads are visible, indicating they are sitting at desks facing the teacher. On the wall to the left of the chalkboard, there are several papers and notices pinned. A clock is visible in the top right corner of the image.

③他校の公開授業や予備校主催のセミナーへの参加も・・・

そこで、

若い教員からの声



「予備校講師と授業対決を
してみたい！」

授業改善を目指すための「授業対決」

- ◆「予備校講師」を
学校のパートナーに！
- ◆本校の教室を
授業力向上セミナーの場に！

予備校講師との授業対決

$$(1) x^2 - 1 = (x+1)(x-1)$$

$$x^2 + 2x + 1 = (x+1)^2$$

最大公約数:



【ねらい①】

両者を点数で評価するのではなく

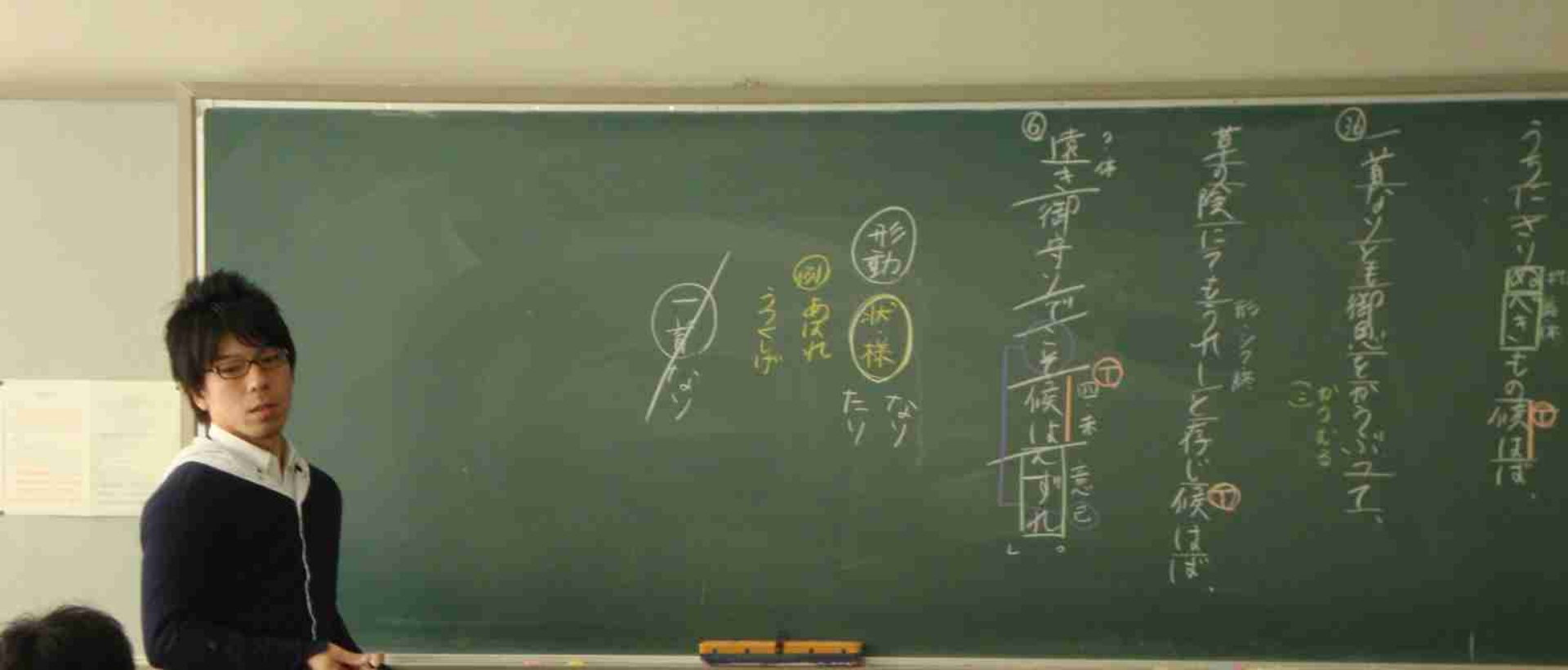
→ 事後の授業検討会での対話を通して、

本校の教科指導における課題に気

づく

【ねらい②】

生徒からのアンケートを通して、
「**生徒の視点に立った授業**」のあり方に
立ち戻る。



P.101 3 関数の増減

① 閉区間 (a, b) で $f'(x) > 0$.
↓
は $a \leq x \leq b$ で増加

(証明)

$f(x_1) < f(x_2)$ を示せばよい

平均値の定理より

$$\frac{f(x_2) - f(x_1)}{x_2 - x_1} =$$

【ねらい③】

普段使用している教科書の使い方を

工夫する

古学 朱子学 陽明学を批判

聖学

山鹿素行 士道を説く

【ねらい④】

新しい試みを取り入れることにより、

→ 「前例踏襲」の組織風土を

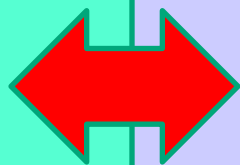
ぶっこわす！！

【「授業対決」のルール】

- ① 同じクラスを対象に
- ② 同じ教科書を使って
- ③ 連続した時間帯で
- ④ それぞれ70分で
授業を行う



1コマ目
「本校教員」



対決

2コマ目
「予備校講師」



上野高校
英語科 教諭 河井 隆志

代々木ゼミナール
英語科 講師 馬場 純平

1コマ目

本校英語科教諭 河井 隆志



教員歴9年目 2年理数科担任

1コマ目

本校英語科教諭

河井 隆志



<見どころ>

◆日本語の要約力
養成

◆「学びあい」

2コマ目

代々木ゼミナール

英語科講師 馬場 純平



2コマ目

代々木ゼミナール

英語科講師 馬場 純平



<見どころ>

- ◆英文を
英文のまま理解
- ◆英文全体の俯瞰

事後の 授業検討会



活発な議論が
なされた



馬場講師の授業を観て

【気づき】

- 授業の最初に行う「**つかみ**」は大切。生徒を授業に集中させることができるかどうかは、これで決まる。
- 直読直解など、**リズム感ある授業**が生徒に緊張感を生む。
- 教える側が授業を楽しんでいる**ことが、伝われば、生徒も授業が楽しくなる。



河井教諭の授業を観て

- 「教科書を」教えるのではなく、
「教科書で」教えるとは、こういうことだ、と
わかった。(英語の教科書を使って、日本
語の要約力を鍛えることができる など)
- 講義を聞くだけの「受動的な授業」ではな
く、生徒は手を動かし、口を動かし、頭で考
える「能動的な授業」になっていた。

生徒からのアンケート (馬場講師の授業について)

**「英文を英文のまま理解する、
とはこういうことか！！
と、わかった。
やり方も、よくわかった。」**

◆先生が変われば教え方もいろいろあることがわかった。

◆進むのが速くて説明している場所を追うので手一杯だった。

生徒からのアンケート (本校 河井教諭の授業①)

- ◆いつもよりテンションが高かった。
- ◆いつも通りわかりやすかった。予習でわからなかった。

**「普段行っている要約などが、
すごく大切なことだとわかった。」**

- ◆Part1と2のペース配分が少しおかしかった。緊張しているのがわかった。

生徒からのアンケート (本校 河井教諭の授業②)

◆Partごとのまとめを聞きたかった。忘れてしまうので板書していただくとありがたいです。スピードが速かった。

**「要約を重視しているときに、
普通の内容説明が、かなり雑
になる。」**

◆チャックシートを作って欲しい。

若手教員 授業改善グループ



授業を見せ合って

上野高校が動き出した！！

「気づき」を共有



自主的に授業を公開



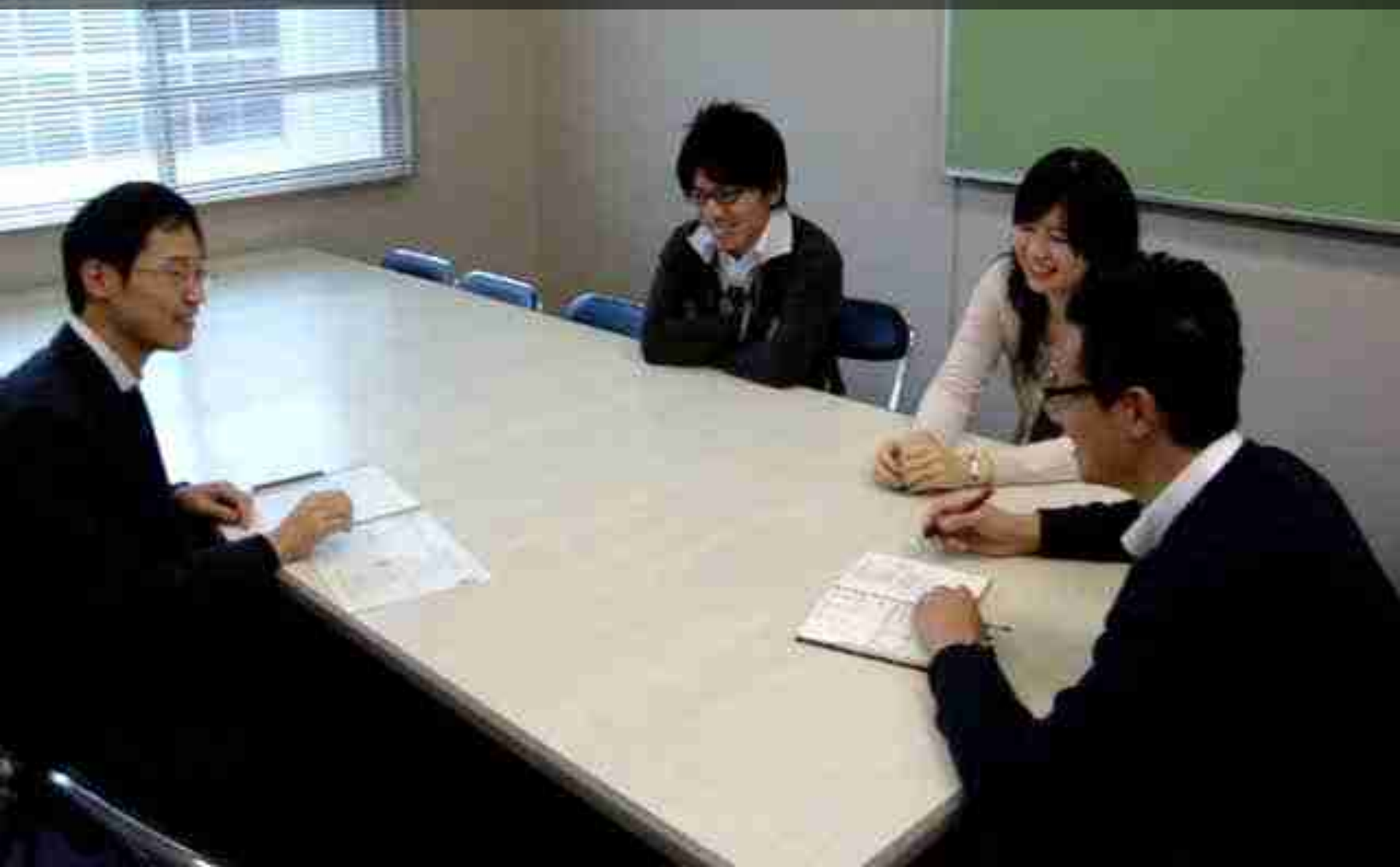
授業を見せ合って

上野高校が動き出した！！

「気づき」を共有



事後の検討会でフリーに討論





今後、上野高校は

若手教員グループが中心
となって、

ベテラン教員を巻き込んで
さらに授業改善に取り組ん
でいきます！

ご清聴ありがとうございました



上野高等学校